


整理番号	HT27205	分野	社会・歴史	(キーワード: 日本古代史料学)
------	---------	----	-------	------------------

奈良女子大学

離れた人に伝えたい — くらべてみよう、今のメールと奈良時代のメール —

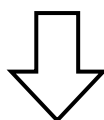
先生(代表者)	黒田洋子(くろだようこ) 古代学学術研究センター・協力研究員			
自己紹介	奈良は古代資料の宝庫です。正倉院には世界的にも類を見ない1300年前に書かれた大量の文書群が残されていますし、平城京・宮域跡の地下からは古代史を解くカギとなる多くの木簡が発見され続けています。私のいる奈良女子大学はこういった古代資料にもっとも近いところに位置する大学であり、歴史を研究する環境にもっとも恵まれた大学です。今回は古代資料のおもしろさを若い皆さんにぜひお伝えしたいと思います。			
開催日時・主な募集対象	平成27年7月24日(金)	(対象)	中学生	(人数) 20名
集合場所・時間	奈良女子大学コラボレーションセンター2階	(集合時間)	8:45	
開催会場(集合場所)	奈良女子大学 住所: 〒630-8506 奈良市北魚屋東町 アクセスマップ: http://www.nara-wu.ac.jp/kodai/aboutus_facility.html			
内 容				
<p>皆さんはメールやラインで自分の思っていることを相手にどうやって伝えていますか？何とかして自分の想いを伝えようと、言葉や表現、絵文字などさまざまな工夫をしているのではないのでしょうか？</p> <p>では、奈良時代の人はどうやって伝えたのでしょうか？奈良時代の人を書いた手紙の中味を一緒にのぞいてみませんか？午後は、奈良文化財研究所に行って1300年前に書かれた木簡を見てみましょう。発掘現場から掘り出された木簡は、どうやって保存されているのかな？歴史に興味のある皆さん、生の史料に触れるチャンスです！ぜひ遊びに来て下さい。</p>				
スケジュール			持ち物	
8:45～9:00 受付(奈良女子大学コラボレーションセンター2階集合) 9:00～9:15 開講式・科研費の説明 9:15～9:45 実習①メールやラインで離れた相手に伝えてみよう(講師:黒田洋子) 9:45～10:00 休憩 10:00～10:45 実習②奈良時代の人を書いた手紙を観察しよう(講師:黒田洋子) 10:45～11:00 休憩 11:00～11:45 講義①くらべてみよう、今のメールと奈良時代の“メール”(講師:黒田洋子) 11:45～13:00 昼食(大学の学食探検) 13:00～13:30 バス移動(奈良女子大学→奈良文化財研究所) 13:30～14:15 講義②未来の人へ伝えよう、1300年前のことば(講師:渡辺晃宏・奈文研研究員) 14:15～14:30 休憩 14:30～15:15 実習③挑戦してみよう、木簡の解読(講師:渡辺晃宏・奈文研研究員) 15:15～15:30 クッキータイム 15:30～15:50 アンケート記入・未来博士号授与式・閉講式 15:50～16:20 バス移動(奈良文化財研究所→奈良女子大学) 16:20 到着・解散			筆記用具・帽子・タオル	
			特記事項	

《お問い合わせ・お申し込み先》

所属・氏名：	奈良女子大学古代学学術研究センター・黒田 洋子(くろだ ようこ)
住所：	〒630-8506 奈良市北魚屋東町
TEL 番号：	0742-20-3779
FAX 番号：	0742-20-3779
E-mail：	kuroro@cc.nara-wu.ac.jp
申込締切日：	平成27年 7月15日(水)

《プログラムのテーマと関係する科研費》

研究代表者	研究期間	研究種目	課題番号	研究課題名
黒田 洋子	H24-27	基盤研究(C)	24520749	書状文化の源流を求めて



★この科研費について、さらに詳しく知りたい方は、下記をクリック！

<http://kaken.nii.ac.jp/>

※国立情報学研究所の科研費データベースへリンクします。